

医療生協わたり病院 医学生通信

＜第5号＞ 毎月1回発行

〒960-8141 福島県福島市滝利字中江町34
医療生協わたり病院 医局事務課
tel.024-521-2056 Email: rinkene@fmc.u-coop.or.jp

臨床力アップセミナーに3名の医学生が参加

7月31日から8月2日にかけて、全国の医学生を対象に医療生協わたり病院「臨床力アップセミナー」が開催されました。



病棟カンファ

このセミナーは実習生が主治医体験をすることを通じて、問診から患者の病歴を確実に聞き出し、EBMに基づいた検査・治療計画の選択ができるようになる。鑑別診断を十分に挙げることができるようになる。単に病気の治療をするだけでなく、患者さんのおかれた状況と背景を理解し、メディカルス

タッフと円滑なコミュニケーションをとりながらチーム医療を実践し、一人の人間として患者さんとふれあう、当院の特徴を活かした研修医体験をすることを目的とした実習企画です。



神経診察

腹部エコーレクチャー



ドクターWに挑戦！（臨床推論実践編）

今回、部分参加も含め3名の医学生が実習に訪れてくれました。参加してくれたみなさんは真剣な表情で実習に取り組む、普段大学で体験することが出来ない地域の最前線の医療の一端を肌で感じているようでした。



外来実習

＜参加者の感想＞

私は最終日だけしか参加できませんでしたが、外来を見せていただき、地域医療を実感しました。心電図・エコーなど教えていただき、心電図では授業では教えてくれなかった読み方を学べてよかったです。ランチョンセミナーでは研修医の山内先生のお話に感銘を受けました。



セミナーを終えて。渡辺宏剛さん（左）と川崎喬彬さん。渡部朋幸副院長と。

杏林大学5年 川崎喬彬さん

実際に一人の患者さんを担当し、問診と診察をさせていただきました。臨床倫理4分割法や鑑別診断を挙げるドクターWで学んだことをもとに今回の症例をみさせていただきました。情報を丁寧に集め、そこから鑑別診断を挙げ、診断していくのは難しかったのですが、同時にその面白さ、そしてこれからの研修にいかしていけるのではないかと思います。3日間と短い間ではありましたが、様々な先生、コメディカルの皆様に支えていただき、有意義な3日間とすることができました。本当にありがとうございました。

福島県立医科大学5年 渡辺宏剛さん

研修医を支えます！研修担当事務紹介

医学生の皆様、こんにちは。医局事務課で研修担当事務をしている池田亜希子と申します。私の役割は研修医をサポートすることです。今年山内健士朗先生が入職され、担当事務として日々チャレンジの毎日です。しかし、周りの先生やスタッフのみなさんと〜っっても優しいのがわたり病院のいいところ♥ さらに山内先生からも「お互い頑張っていきましょう」と励ましの言葉をかけて頂き、先生を支えるべき私が、とても“支えて頂いて”います。今、わたりの現場で研修に励んでいる先生のキリリと責任感にあふれた表情を見ると、私は山内先生が入職してから4ヵ月しか経っていないことを忘れてしまいそうになります。自分が入職して4ヵ月経ったときはどうだったかな・・・なんて思いだして冷や汗をかきながら、研修医というのはすごいなと思う毎日です。山内先生が充実した研修生活を送れるように、私も一緒に成長したいと思います。



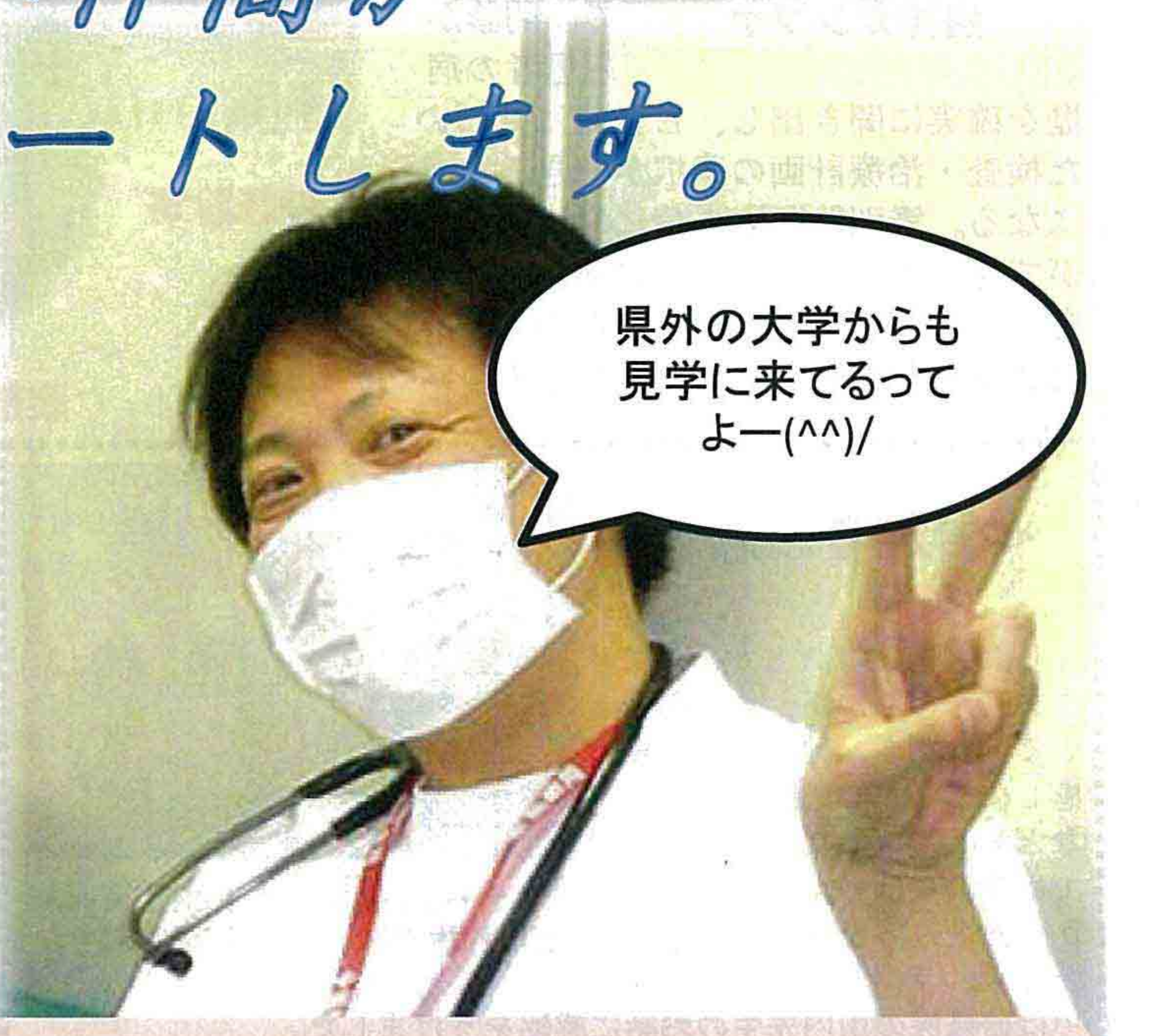
当院の研修について実習生に説明する 池田亜希子さん



仲間と研修しよう！

福島市の医療生協わたり病院。

頼もしい仲間が
あなたをサポートします。



県外の大学からも
見学に来てるって
よー(^^)／

すべての医学生のみなさんの病院見学を受け付けております。
県外の方には交通費・宿泊代の負担を検討いたします。まずは下記までお気軽にご相談ください。

医療生協 わたり病院

〒960-8141 福島市渡利字中江町34

TEL024-521-2056(代表) Mail: sinpei@fmc.u-coop.or.jp

当院web: <http://watari-hp.jp/watari/index.html>

